



2016-~17年度のための

地区研修・協議会



ROTARY
SERVING
HUMANITY

「人類に奉仕するロータリー」

2016年4月24日(日)
ホテル アゴーラリージェンシー堺
ガバナー 辻 秀和
ガバナーエレクト 福井隆一郎

目 次

プログラム	2
国際ロータリー会長 ご挨拶	3
国際ロータリー第 2640 地区 ガバナー ご挨拶	5
国際ロータリー第 2640 地区 ガバナーエレクト ご挨拶	6
2016-17 年度 地区の基本方針と活動計画〔案〕	10
国際ロータリー第 2640 地区 ガバナーエレクト略歴	12
国際ロータリー第 2640 地区 ガバナーノミニー略歴	13
2016-17 年度 国際ロータリー第 2640 地区 組織図〔案〕	14
2016-17 年度 国際ロータリー第 2640 地区 委員会組織表〔案〕	15
2016-17 年度 国際ロータリー第 2640 地区 地区ガバナー補佐紹介	16
2016-17 年度 国際ロータリー第 2640 地区 地区幹事役割分担〔案〕	17
2016-17 年度 年間行事予定表	18
2016-17 年度 クラブ周年行事予定表	19
2016-17 年度 ガバナー公式訪問〔案〕	20
2016-17 年度 クラブ分担金〔案〕	21
2016-17 年度 収支予算書〔案〕	22
2016-17 年度 主要報告書ならびに送金先一覧〔案〕	24
地区研修・協議会実行委員会および運営委員	25
部門別協議会資料	
地区研修・協議会 部門別会議の開催趣旨について	26
(部門別会議該当 2016-17 年度委員会活動方針・計画)	
クラブ奉仕委員会	27
会員増強・維持委員会	28
雑誌・公共イメージ委員会	29
IT 委員会	30
社会奉仕委員会	31
青少年奉仕委員会	32
国際奉仕委員会	33
職業奉仕委員会	34
ロータリー財団委員会	35
米山記念奨学委員会	36



国際ロータリー第 2640 地区
2016～2017 年度のための



地区研修・協議会プログラム

於：ホテル・アゴーラリージェンシー堺

9:00 登録受付

9:30 開会 **全体協議会** 【4 階 ロイヤルホール】

開会点鐘	ガバナーエレクト	福井隆一郎
国歌・奉仕の理想 斉唱		
開会挨拶	ガバナーエレクト	福井隆一郎
ガバナー・パストガバナー・ガバナー・ミニ紹介	ガバナーエレクト	福井隆一郎
次期地区役員紹介	次期地区代表幹事	山田 義夫
出席報告	登録委員長	佐野記久子
ガバナー挨拶	ガバナー	辻 秀和
国際協議会報告・2016-2017 年度 RI テーマ		
RI 強調事項・2016-2017 年度地区方針	ガバナーエレクト	福井隆一郎
次年度地区組織・地区行事について	次期地区代表幹事	山田 義夫
次年度地区予算案について	次期地区財務委員長	石崎 雅也
P E T S でのセッション成果説明	ガバナーエレクト	福井隆一郎

11:30 **本会議席にて昼食**

12:20 各部門会場へ移動 ～

12:30 **部門別協議会**

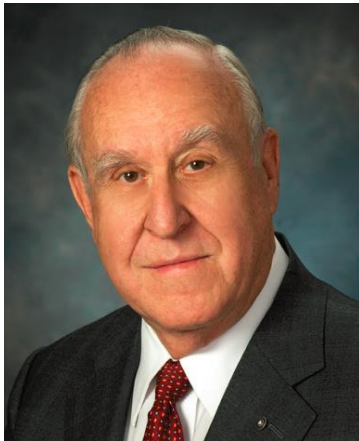
- ◇会長・幹事部門 [4F ダイヤモンドルーム]
- ◇クラブ奉仕部門 [4F ロイヤルホール (本会議場)]
(クラブ奉仕 / 会員増強・維持 / 雑誌・公共イメージ / I T)
- ◇奉仕プロジェクト部門 [3F 利休]
(国際奉仕 / 社会奉仕 / 青少年奉仕)
- ◇職業奉仕 [3F 春慶]
- ◇ロータリー財団部門 [3F ガーデンコート]
- ◇米山記念奨学部門 [26F クリスタル]

14:30 ～ 本会議場へ移動 (休憩含む) ～

14:45 **全体会議** 【4 階 ロイヤルホール】

オンツー・アトランタ委員会からのお知らせ	オンツー・アトランタ委員長	大森 豊
14:55 総括	ガバナーエレクト	福井隆一郎
15:10 謝辞・閉会のことば	次期地区代表幹事	山田 義夫
15:20 手に手つないで		
15:30 閉会点鐘	ガバナーエレクト	福井隆一郎

人類に奉仕するロータリー



2016-17 年度国際ロータリー
ジョン F.ジャーム会長

111 年の歴史の中で、ロータリーは多くの人に多くの意味を持ってきました。

会員は、ロータリーを通じて友人と出会い、地域社会とつながり、目的意識を持ち、人びととの絆を育み、キャリアを築き、ほかでは味わえない貴重な経験をしてきました。毎週、世界 34,000 以上のクラブのロータリアンが、語らい、笑い、アイデアを分かち合うために集います。しかし、私たちが集う一番の理由は、最も大切な目標、すなわち「奉仕」のためです。ロータリーの初期から、人類への奉仕はロータリーの礎であり、主な存在理由となってきました。

今日の世界で意義ある奉仕を行う最善の道はロータリー会員になることであると、私は信じています。

また、世界に確かな変化をもたらすために、ロータリーほど優位な立場にある団体はないと考えています。

さまざまな分野から熱心で有能な職業人が集まり、壮大な目標を実現できる団体も、ほかにありません。

ロータリーには、世界を変える力、ネットワーク、知識の結集があります。ロータリーに限界があるとしたら、それは私たちが自分自身に設けている限界にすぎません。

現在、ロータリーはとても大事なときを迎えています。今はいろいろな意味で今後を決定づける歴史的な節目です。私たちは力を合わせ、世界に重要な奉仕を行ってきました。そして、今の世界の行く末は、私たちのさらなる奉仕にかかっています。世界でもっと大きな「よいこと」の推進力となるために、固い決意と熱意でポリオ撲滅を成し遂げ、勢いをつけてロータリーをさらに前進させながら、これまでの成功をバネに飛躍する 때가来たのです。

ポリオ撲滅から私たちが学んだ多くのことの中で、最も大切ながら最もシンプルなこと、それは、ロータリー全体の発展を望むなら全員が同じ方向に進まなければならないということです。

クラブ、地区、RI のレベルにおけるリーダーシップの継続は、ロータリーを繁栄させ、その秘めたる可能性を最大限に発揮する唯一の方法です。新会員の入会や新クラブの結成だけでは十分ではありません。私たちが目指すのは、単にロータリアンの数を増やすことなく、ロータリーによる善き活動をより多く実現させ、将来にロータリーのリーダーとなれるロータリアンを増やすことです。

ポール・ハリスは晩年、ロータリー設立の経緯について振り返り、次のようにつづっています。

「個人の努力は個々のニーズに向けることができます。

しかし、大勢の努力の結集は、人類の奉仕に捧げなければなりません。結集された努力に限界というものはありません」。いつの日か 120 万人以上のロータリアンが一体となり、ロータリー財団や各自のリソースを駆使して人類への奉仕に取り組むことになろうとは、ハリスも想像しなかったでしょう。そのようなロータリーに対してハリスがどんな奉仕を期待するのか、私たちは想像するしかありません。

「人類に奉仕するロータリー」の伝統を継承する名誉を授けられた私たちには、このような奉仕を行っていく責務があるのです。

心を込めて



2016-17 年度国際ロータリー会長

ジョン・ジャーム



国際ロータリー第 2640 地区

ガバナー 辻 秀和



ロータリアンの皆さん!! 会長エレクトの皆さん!! “こ ん に ち は ”

先の 1 月 25 日、福井隆一郎ガバナーエレクトは、米国カリフォルニア州サンディエゴにて開催された、国際協議会を終了され無事帰国されました。

そして、本日第 1 回 2016-2017 年度のための会長エレクト研修セミナーを開催し、本格的に次年度に向けて、地区全体が始動することとなります。

本 PETS に先駆けて、ほんの一週間前、2 月 27 日、28 日に開催されました、

2015-2016 年度地区大会は、皆さまのお陰様にて、有意義でしかも大きな成果を

上げて無事終了できました。

その内容は、すでに皆さまご周知のごとく;一つには、第一日目の地区大会選挙人会議の大会決議、第二日目の地区大会での大会決議が、双方ともに一票の反対もなく、ほぼ全会一致で、すべて可決承認されたこと。

二つには、本大会では、地区内外からも、かつて経験したことのないほどの大勢のガバナー、パストガバナー、総勢 56 名にも及ぶ皆さま方が、遠路はるばる駆けつけていただき、地区再生への皆さまの努力に対し、心強い、しかも暖かいエールを送っていただいたこと。ロータリーの友情に感謝!!あるのみです。

三つには、本大会を機に、“地区再生に向けて、みんなで一致団結して進もう” “決して後戻り、してはならない!!” という意識が自然と広がり、それを地区内外に明確に示されたこと、いわば地区として宣言できたことです。

そして、地区再生への道筋がついたことにより、何よりも地区内のロータリアンの皆さまに、確かな「安堵」と次年度すなわち 2016-2017 年度に向けて、「勇気」と「希望」が授けられたのではないのでしょうか。

しかし、気を緩めることなく、前へと進んでゆかなければなりません。

よく引用される言葉に「温故知新」(孔子論語)とあります。

“ふるきを、たずねて新しきを知る” “ふるきを、あたためて新しきを創造する”

つまり、過去の出来事を充分と熟知して、そこから新しい秩序を確立する。

今、地区は、その時なのです。さらなる地区再生の継続をお願いいたします。

今回の地区研修・協議会が次年度に向けて、実り多き成果を上げ、無事終了できますことをご祈念申し上げて、ご挨拶とさせていただきます。

国際ロータリー第 2640 地区 ガバナーエレクト ご挨拶

国際ロータリー第 2640 地区

ガバナーエレクト **福井 隆一郎**



現代社会は大きく変動しています。世の中に「よいことをするロータリー」に私自身
在籍させていただいて、大変幸せに思っています。

この度、2016-2017 年度国際ロータリー第2640地区のガバナーを拝命しました
堺ロータリークラブの福井隆一郎です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

地域社会のリーダーの集まりであるロータリーも、今、世界中で大きな「うねり」が
来ています。こういう時こそ原点を見つめなおして、素晴らしいロータリー活動を実践
することでクラブがより充実し、会員一人一人が成長していくと思います。そのために、会員が語り合い、感銘を
受け、喜び合うことで、人間としての成長が磨かれると思います。

又、職業を通じて、社会に奉仕する喜びを見つけ出し、心から楽しめるロータリーを作り上げていこうでは
ありませんか。世界各地のロータリークラブは、その目的に向かって邁進しています。しかし、いろいろな困難が
待ち受けている中、当地区もここ数年大きなうねりがありました。今、多くの会員の力で、それを打ち破ろうとして
立ち向かっています。この貴重な経験が今後に生かされ、一人一人の思いが一斉に噴き出して、以前より
増して素晴らしい地区に生まれ変わろうとしています。

どうぞ誇りを持って、胸を張り、これからのロータリー活動を進めていきましょう。明るい太陽が輝き始めました。
私自身どれだけお役に立てるかわかりませんが、精一杯努力いたしますので、皆様のご指導、ご鞭撻を心より
お願い申し上げます。

国際ロータリー第2640地区のロータリアンに幸あれと心よりお祈り申し上げます。

2016－2017年度 国際ロータリー 会長 ジョン F ジャーム

会長テーマ



人類に奉仕するロータリー ROTARY SERVING HUMANITY

ジョン F. ジャーム国際ロータリー会長エレクトは、

2016－2017 年度のテーマとして「人類に奉仕するロータリー」を選びました。

社会貢献への熱意をもつ職業人が集うロータリー独自の力を生かせば大きな目標も達成できる、とするジャーム会長エレクト。

「世界でもっと大きな『よいこと』をする推進力となるために、固い決意でポリオ撲滅を成し遂げ、ロータリーをさらに前進させながら、これまでの成功をバネに飛躍する 때가来たのです」と述べています。

会長賞 会長テーマに基づいて

- 必須活動
- ・ ロータリークラブ・セントラルで少なくとも10の目標を設定する。
 - ・ 7月と1月のRI半期人頭分担金を期限までに(遅延なく)支払う。留意事項:お支払方は請求書をご覧ください。
- 選択項目
- ・ 会員の増強と維持(2)
 - ・ 財団への寄付(3)
 - ・ オンラインツールの利用(2)
 - ・ 人道的奉仕(3)
 - ・ 新世代(3)
 - ・ 公共イメージ(1)

重点項目

永久にポリオを撲滅する

現在発症例があるのは、パキスタン・アフガニスタンの2か国のみになった。

国際協議会でパキスタンの代表は、2016年中に完全撲滅すると宣言。

アフリカ諸国など、ポリオが潜伏中を含めて、世界のロータリアンが心をついにして、寄付や薬の投与を呼びかけ、実践する。

(参考資料)

ポリオの撲滅運動については、麹町ロータリークラブの会員であった故山田彝さん、故峰英二さんのお二人は早くからポリオの惨状に深い関心を寄せ、南インドでポリオに苦しむ子供達にポリオワクチンの

供与を2回に亘り実施され、その状況をつぶさに報告されました。この報告がポリオ撲滅運動提唱の原動力となり、東京の2地区を通じ国際ロータリーのポリオプラス撲滅運動に発展致しました。

国際ロータリーは1986年7月から5年間に亘り、地球上からポリオ・麻疹・ジフテリア・結核・百日咳・破傷風等の撲滅を願い、1億2千万ドル(約2百億円 日本担当分40億円)を目標として募金キャンペーンを実施し1991年6月募金総額2億1700万ドルに達し、当初の目標を遥かに越えてこのキャンペーンを終了しました。

会員増強

大クラブ(会員50名以上)のクラブは純増2名、小クラブ(会員50名以下)

は純増1名を達成する。

会員維持率 前年度と比べて、少なくとも1%上げる。又は会員維持率100%を維持する。

若い会員・女性会員の入会を勧める。

実施にあたって

入会への関心の向上・ツールの利用

増強が成功しているクラブの紹介・失敗しているクラブの紹介

会員の積極的参加を促すための戦略を取り入れる。

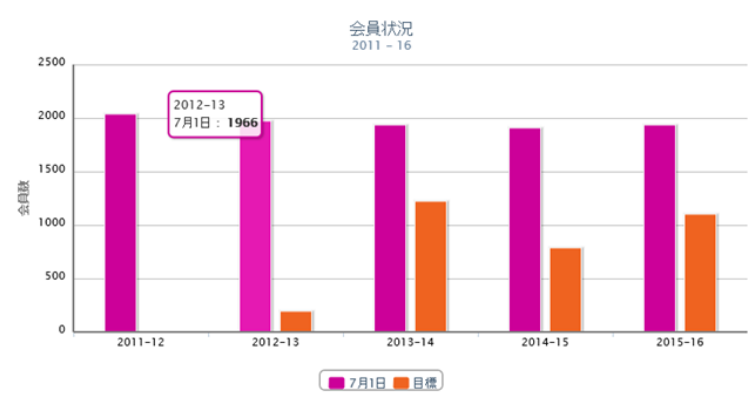
地区会員増強セミナーなどで、ロータリーコーディネーターや地域別会員増強計画プロジェクトリーダーに協力してもらう。

誇りを持ってロータリーをPRする。

若い会員増強委員長を選ぶ事も今までと違った増強が図れる。

増強計画をつくる。

現状の会員の年齢・男女別・年度別把握(世界・日本・地区・クラブ)



ロータリー財団100周年

アーチ・クランフが財団を創設して100周年、記念してそれを祝う

財団の重要性を認識する。

目標

財団に対する認識を高め「世界でよいこと」をした100年の歴史を祝い、今後続けていくようクラブが計画を立てる。

2016-2017 年度の寄付を増やす

100周年時の大きな達成を表彰する

寄付推進の目的・財団への支援を考える。

グローバル補助金の利用。6個の重点分野のプロジェクトの検討

財団のプロジェクトへのトライ

公共イメージの向上

他の団体との差別化(例、ライオンズクラブ)

ロータリーの標章の使用規定

スポンサー企業との提携事業

ブランドイメージの付加価値

ソーシャルメディアと活用

危機管理

青少年保護・虐待とハラスメント防止

新世代プログラムとの研修

オンラインツールの利用促進

マイロータリーの普及

ロータリーセントラルの利用促進

ロータリーの情報・研修等に利用

青少年の活動・青少年の保護

積極的な行動をすることで、将来の入会に結びつく

若いリーダーに奉仕活動を学ばせる

RYLAプログラムの強化

青少年交換の強化

新世代プログラムをすすめる

地区の基本方針と活動計画〔案〕

2016－2017年度国際ロータリー第2640地区

地区活動方針

対話から新たな一歩へ

共に楽しむロータリー

国際ロータリー第2640地区が、長いトンネルを抜け出して新たな一歩を踏み出そうとしている今、できるだけ多くの会員同志との対話が必要です。様々な職業を持った有能な地域のリーダーの意義深い考え、アイデアを広く共有することが大切です。当然個々の考えは様々です。それをロータリーの奉仕の概念で結びつけて、切磋琢磨することによって社会に奉仕し、ひいては各会員に恩恵を与えています。それには、全てがガラス張りで、正々堂々とした行動をとらなければなりません。我々がこの素晴らしいロータリー活動に誇りを持って進め、広く地域社会にアピールすることにより、色々な奉仕活動に結びついてきます。未来へ向かって、前を向いて進めていきましょう。

———国際ロータリー第2640地区のロータリアンの笑顔が満ちています。———

（地区内検討・活性化委員会）の提案

地区創設以来、大・小の流れの中で地区運営がなされてまいりました。ここで一度各セクションに分けて検討することが必要であると思います。単年度毎に事業が行われるロータリーですが、時間をかけての見直しも必要と感じています。究極はガバナー輩出についても考えなくてはなりません。ガバナーはオーケストラの指揮者であると、言われています。地区内で一緒になって話し合ひましょう。そして、折角決めたことは、実践することが大切です。

地区内検討テーマ

1. 地区役員選出について積極的にすすめる
2. 分区（IDIM）の適正クラブ数の問題
3. ガバナー選出について
4. 予算について
5. その他検討テーマ

（クラブ内検討・活性化委員会）の提案

クラブも創設以来、大・小の流れの中でクラブ運営がなされてまいりました。ここで一度各セクションに分けて検討することが必要であると思います。

クラブ内テーマ

1. クラブの適性会員数 徹底化
2. 奉仕スタイルの確認
3. 不相応会員対応
4. 新入会員フォロー

5. クラブアッセンブリーのブラッシュアップ
6. 会長・幹事の職務、事務相談引き継ぎ会
7. 全ての規律慣習再検討
8. 姉妹・友好クラブ関係見直し
9. 翌期以降の当委員会構成

分区(旧IM)の取り決め

広い地域の中に地区が存在している以上、地域間の温度差を縮めるためにも分区は必要です。
地区幹事会で検討し提案。

諮問委員会

諮問委員会(パストガバナーとの懇談・助言)を適時に実施する。

公式訪問

地区活動方針に基づき、クラブごとに訪問する。クラブの事情により、要請があれば合同で実施する。

ローターアクト委員会

今までの活動を検証し、RIの奨励した活動・事業を推進する。
大きな変革で若者を呼び込む。

米山委員会

活動を活発にするため、目標を立てる。

地区大会

2016年10月22日(土) 23日(日) ホテル・アゴーラリージェンシー堺にて
〈記念ゴルフ大会は10月19日(水)聖丘カントリー倶楽部にて〉

地区資金

常にガラス張り会計をモットーとする。
地区賦課金の取り決め。
次年度のための予算化

オン ツー アトランタ

2017年6月10日～17日に米国アトランタで行われる国際大会に参加しよう。
ロータリー財団誕生の地で100年に及ぶ財団の歴史を世界中の仲間と語り合いましょう。

国際ロータリー第 2640 地区 ガバナーエレクト略歴



福井 隆一郎 Ryuichiro Fukui

堺ロータリークラブ

1948年2月9日生まれ

学歴	同志社大学法学部
職歴	株式会社 福井 代表取締役社長
経歴	堺利器卸協同組合 理事長 堺刃物商工業協同組合連合会 副理事長 全国利器工具卸商組合連合会 会長 堺納税協会 副会長 堺優会(優良法人会)会長 民事調停委員(堺簡裁所属) 特定非営利活動法人 RACDA大阪・堺 理事長 未来へつなごう 堺チン電の会 会長
ロータリー歴	1996年 堺ロータリークラブ 入会 2000年 クラブ幹事 2009年 クラブ会長
R財団寄付	マルチプル・ポール・ハリス・フェロー3回
米山寄付	米山功労者2回

国際ロータリー第 2640 地区 ガバナーノミニー略歴



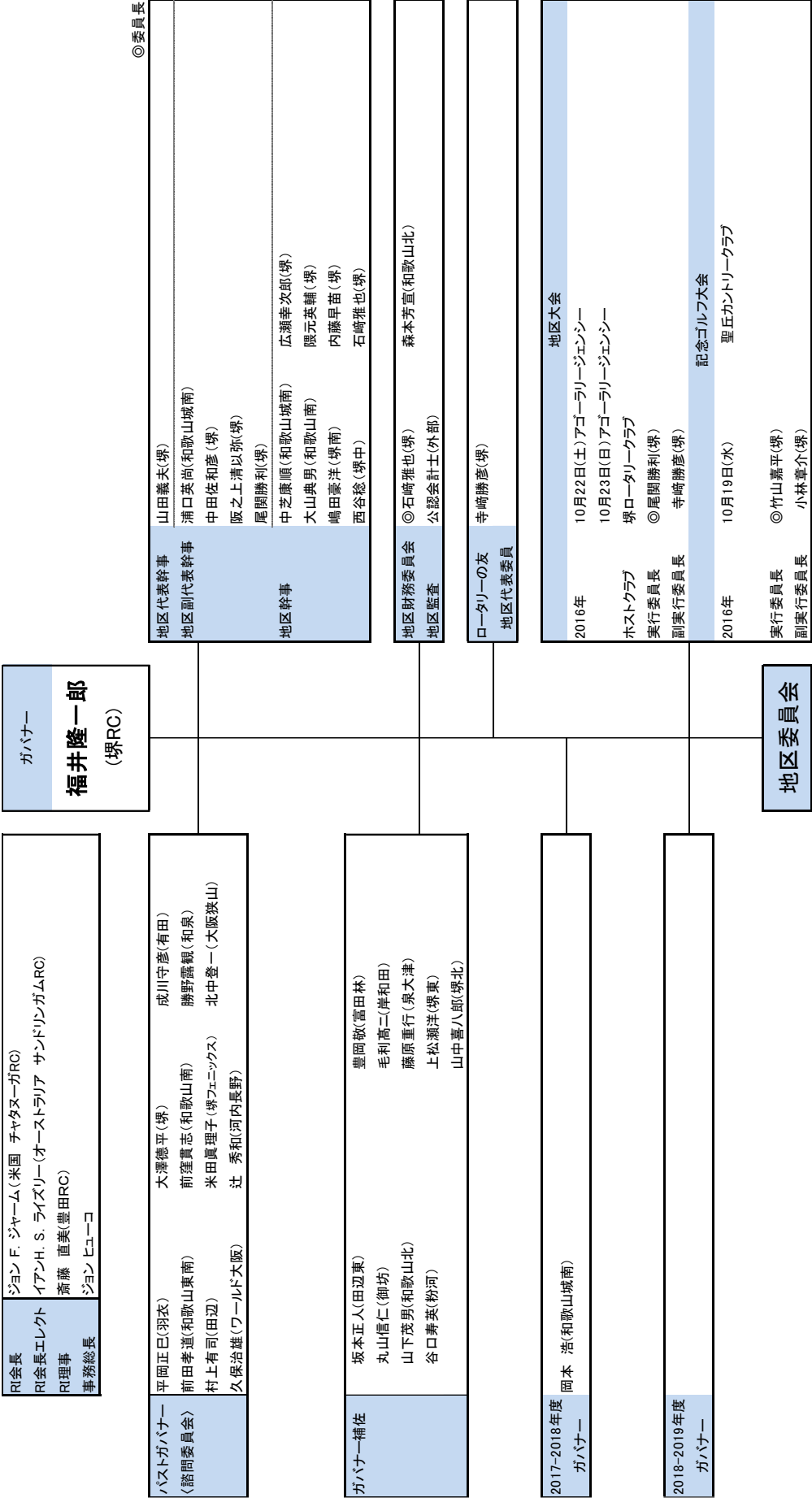
岡 本 浩 Hiroshi Okamoto

和歌山城南ロータリークラブ

1946年9月17日生まれ

学 歴	京都大学法学部卒業
職 歴	弁護士 岡本法律事務所 所長
経 歴	昭和57年・同58年 和歌山弁護士会 副会長 平成3年 和歌山弁護士会 会長 平成12年 日本弁護士連合会 副会長 平成17年から平成26年 和歌山地方最低賃金審議会 会長 和歌山県立医科大学 監事(現職) 和歌山地家裁・簡裁調停委員(現職)
ロータリー歴	1997年 和歌山城南ロータリークラブ 入会 2007年 クラブ会長
R財団寄付	マルチプル・ポール・ハリス・フェロー2回
米山寄付	米山功労者2回

2016-2017 年度 国際ロータリー第 2640 地区 組織図〔案〕



地区財務委員会

◎石崎雅也(堺)

森本芳宣(和歌山北)

地区監査

公認会計士(外部)

ロータリーの友

地区代表委員

寺崎勝彦(堺)

地区大会

2016年

10月22日(土)アゴラーラジェンシー

10月23日(日)アゴラーラジェンシー

堺ロータリークラブ

実行委員長

◎尾関勝利(堺)

副実行委員長

寺崎勝彦(堺)

記念ゴルフ大会

2016年

10月19日(水)

聖丘カントリークラブ

実行委員長

◎竹山嘉平(堺)

副実行委員長

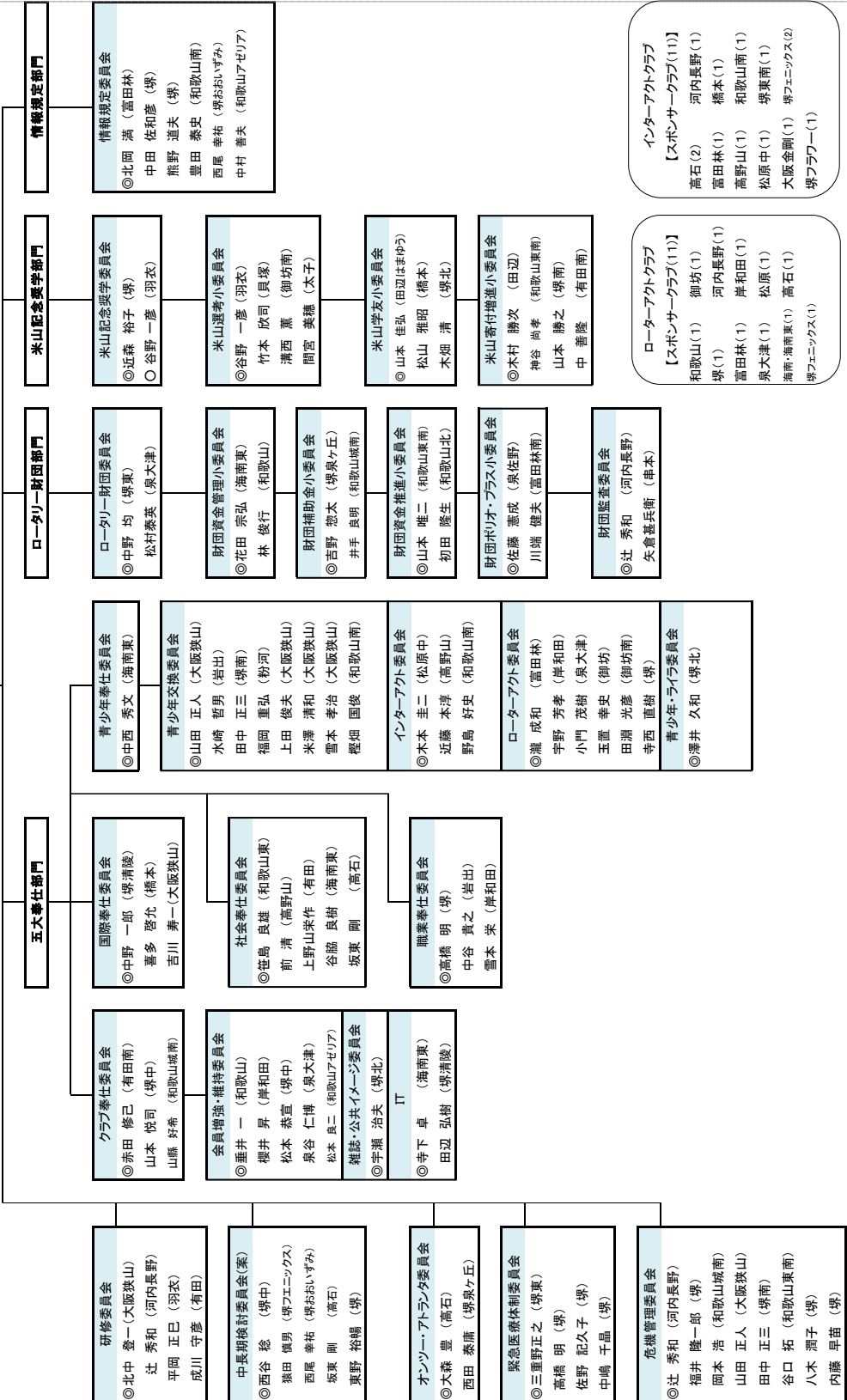
小林章介(堺)

地区委員会

◎委員長

2016—2017年度 国際口一タリ一第2640地区委員会組織表(案)

ガバナー 福井 隆一郎 (堺)



◎委員長	◎委員長
------	------

2016-2017 年度 国際ロータリー第 2640 地区 ガバナー補佐紹介

氏 名			所属クラブ	担当クラブ
A	坂本 正人 さかもと まさんど		田辺東RC	串本・那智勝浦・新宮 白浜・田辺 田辺はまゆう・田辺東
B	丸山 信仁 まるやま のぶひと		御坊RC	有田・有田南・有田2000 御坊・御坊東・御坊南 海南・海南西・海南東
C	山下 茂男 やました しげお		和歌山北RC	和歌山・和歌山アゼリア・和歌山東 和歌山北・和歌山城南・和歌山南・和歌山中 和歌山西・和歌山東南・REC Sunrise of Japan
D	谷口 寿英 たにぐち としひで		粉河RC	橋本・岩出・粉河・高野山・河内長野高野街道
E	豊岡 敬 とよおか さとる		富田林RC	羽曳野・松原・松原中・美原・太子 河内長野・河内長野東・大阪狭山 富田林・富田林南
F	毛利 高二 もうり たかじ		岸和田RC	泉佐野・関西国際空港・りんくう泉佐野 岸和田・岸和田東・岸和田南 貝塚・貝塚コスモス・ワールド大阪
G	藤原 重行 ふじわら しげゆき		泉大津RC	和泉・和泉南・泉大津 羽衣・大阪金剛 高石・高師浜
H	上松瀬 洋 かみまつせ ひろし		堺東RC	堺・堺南・堺東南・堺東・堺泉ヶ丘・堺清陵・堺中
I	山中 喜八郎 やまなか きはちろう		堺北RC	堺北・堺おおいずみ・堺フラワー・堺利晶 堺フェニックス・KUMATORI向日葵

国際ロータリー第2640地区
2016-2017年度 地区幹事役割分担（案）

役職	氏名	担当分野	所属RC
代表幹事	山田義夫	総括	堺
副代表幹事	浦口英尚	米山奨学委員会 次年度(2017-2018年度)連携統括	和歌山城南
副代表幹事	尾関勝利	地区大会	堺
副代表幹事	中田佐和彦	代表幹事補佐	堺
副代表幹事	阪之上清以弥	代表幹事補佐	堺

地区幹事	中芝康順	国際奉仕委員会・社会奉仕委員会 職業奉仕委員会	和歌山城南
地区幹事	大山典男	青少年奉仕部門	和歌山南
地区幹事	嶋田豪洋	ロータリー財団部門	堺南
地区幹事	西谷 稔	クラブ奉仕部門 中長期検討委員会	堺中
地区幹事	隈元英輔	総務・ガバナー事務所	堺
地区幹事	石崎雅也	地区財務部門	堺
地区幹事	内藤早苗	危機管理委員会 緊急医療体制委員会	堺
地区幹事	広瀬幸次郎	組織統括 オンツー・アトランタ委員会	堺

2016-2017 年度 年間行事予定表

2016年 7月		
1日	金	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会 都内ホテル
24日	日	クラブ会員増強・維持委員長会議 テクスピア大阪
2016年 8月 会員増強・新クラブ結成推進月間		
2016年 9月 基本的教育と識字率向上月間		
5日	月	ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)[対象:ガバナーエレクト] グランドプリンスホテル新高輪
6日	火	ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)[対象:ガバナーエレクト] グランドプリンスホテル新高輪
7日	水	2016-2017年度地区研修リーダーのためのセミナー 東京
2016年 10月 経済と地域社会の発展月間		
19日	水	地区大会記念ゴルフ 聖丘カントリー倶楽部
22日	土	地区大会 第一日目 ホテル・アゴーラリージェンシー堺
23日	日	地区大会 第二日目 ホテル・アゴーラリージェンシー堺
29日	土	堺おおいずみRC 創立32周年記念例会 ホテル・アゴーラリージェンシー堺
2016年 11月 ロータリー財団月間		
19日	土	堺泉ヶ丘RC 創立30周年記念式典 ホテル・アゴーラリージェンシー堺
20日	日	粉河RC 創立50周年記念式典 紀の川市粉河 ふるさとセンター
30日	水	ロータリー研究会(11/30~12/1) ウエスティンナゴヤキャッスル
2016年 12月 疾病予防と治療月間		
2017年 1月 職業奉仕月間		
15日	日	国際協議会(1/15~21 米国カリフォルニア州、サンディエゴ)
2017年 2月 平和と紛争予防/紛争解決月間		
2017年 3月 水と衛生月間		
2017年 4月 母子の健康月間		
15日	土	高石RC 創立50周年記念式典 南海グリル
18日	火	有田南RC 創立40周年記念式典 橘家
22日	土	和歌山RC 創立80周年記念式典 ダイワロイネットホテル和歌山
25日	火	堺東RC 創立45周年記念例会 ホテル・アゴーラリージェンシー堺
2017年 5月 青少年奉仕月間		
2017年 6月 ロータリー親睦活動月間		
10日	土	ロータリー国際大会(6/10~6/14 米国ジョージア州アトランタ)
10日	土	ロータリー財団100周年祝賀行事(6/10~6/14 ")

2016-17年度はロータリー財団創立100周年

2016-2017 年度 クラブ周年行事予定表

2016. 3. 5 現在

クラブ名	日 程	行 事 名	場 所
堺おおいずみ	2016年 10月 29日（土）	創立32周年記念例会	ホテル・アゴーラリージェンシー堺
堺泉ヶ丘	2016年 11月 19日（土）	創立30周年記念式典	ホテル・アゴーラリージェンシー堺
粉河	2016年 11月 20日（日）	創立50周年記念式典	紀の川市粉河 ふるさとセンター
高石	2017年 4月 15日（土）	創立50周年記念式典	南海グリル
有田南	2017年 4月 18日（火）	創立40周年記念例会	橘家
和歌山	2017年 4月 22日（土）	創立80周年記念式典	ダイワロイネットホテル和歌山4階
堺東	2017年 4月 25日（火）	創立45周年記念例会	ホテル・アゴーラリージェンシー堺
関西国際空港	未定	創立20周年 詳細未定	
りんくう泉佐野	未定	創立30周年 詳細未定	

* 記載漏れや、追加行事がございましたら、ガバナーエレクト事務所までご連絡
ください。

2016-2017 年度 公式訪問〔案〕

2016. 3. 31 現在

訪問予定日		クラブ名	例会時間
2016年7月21日	木	岸和田南	19:00
2016年7月22日	金	河内長野	12:30
2016年7月25日	月	太子	19:30
2016年7月26日	火	和歌山	12:30
2016年7月27日	水	海南	12:30
		河内長野東	18:30
2016年7月28日	木	和歌山城南	18:30
2016年7月29日	金	岸和田東	13:00
2016年8月2日	火	松原	12:30
2016年8月3日	水	岸和田	12:30
		松原中	18:30
2016年8月4日	木	和泉南	12:30
		羽衣	18:30
2016年8月5日	金	御坊	12:30
2016年8月9日	火	串本	12:30
		田辺はまゆう	18:30
2016年8月10日	水	田辺東	12:30
2016年8月18日	木	橋本	12:30
		河内長野高野街道	19:00
2016年8月19日	金	泉大津	12:30
2016年8月23日	火	高石	12:30
2016年8月24日	水	和泉	12:30
		有田2000	19:00
2016年8月25日	木	大阪金剛	18:30
2016年8月26日	金	和歌山南	12:30
		和歌山中	19:00
2016年8月29日	月	和歌山アゼリア	12:30
		KUMATORI向日葵	19:00
2016年8月30日	火	有田南	12:30
2016年8月31日	水	堺おいずみ	12:30
2016年9月1日	木	富田林	12:30
		堺フェニックス	18:30
2016年9月8日	木	泉佐野	12:30
		大阪狭山	18:30
2016年9月9日	金	美原	12:30
2016年9月12日	月	海南東	12:30

訪問予定日		クラブ名	例会時間
2016年9月13日	火	貝塚	12:30
		堺泉ヶ丘	18:30
2016年9月14日	水	新宮	12:30
2016年9月15日	木	那智勝浦	12:30
2016年9月16日	金	和歌山北	18:30
		和歌山東	
2016年9月17日	土	堺フラワー	11:00
2016年9月20日	火	御坊南	12:30
2016年9月21日	水	和歌山東南	12:30
		ワールド大阪	18:30
2016年9月23日	金	高野山	12:30
2016年9月26日	月	堺南	12:30
2016年9月27日	火	関西国際空港	12:30
2016年9月28日	水	和歌山西	12:30
		御坊東	18:30
2016年9月29日	木	高師浜	12:30
		富田林南	19:00
2016年9月30日	金	堺北	12:30
2016年10月1日	土	堺利晶	12:30
2016年10月4日	火	堺東	12:30
2016年10月5日	水	貝塚コスモス	12:30
		堺中	18:30
2016年10月6日	木	田辺	12:30
		堺清陵	18:00
2016年10月7日	金	白浜	12:30
2016年10月11日	火	Rotary E-Club Sunrise of Japan	
2016年10月12日	水	粉河	12:30
		りんくう泉佐野	18:30
2016年10月13日	木	海南西	19:00
2016年10月20日	木	岩出	12:30
		堺東南	18:30
2016年10月26日	水	羽曳野	16:00
2016年11月10日	木	有田	12:30
2016年11月17日	木	堺	12:30

複数クラブ合同でのガバナー公式訪問をご希望や、クラブのご予定もおりかと存じますので、日程変更のご希望がございましたら、別紙配布の変更届のご提出をお願いいたします。

地区協議事項

1. 地区資金(RI細則第 15.060.1.)

会員 1 人あたり 20,000 円

上半期[7 月 1 日]12,000 円(7 月 2 日～9 月 30 日入会者 6,000 円)

下半期[1 月 1 日] 8,000 円(1 月 2 日～3 月 31 日入会者 4,000 円)

(PETS・地区研修協議会負担金、ガバナーエレクト準備金を含む)

2. 地区大会賦課金

会 員 1 人あたり 3,000 円

参加登録者は別途 1 人あたり 8,000 円

【参考】

1. クラブ分担金における、地区会員数:1,900 名とする
2. 地区賦課金 20,000 円×1,900 名 38,000,000 円
3. 地区大会賦課金 3,000 円×1,900 名 5,700,000 円
4. 別途:地区大会参加登録者 8,000 円×参加登録者数

2016-2017 年度 収支予算書〔案〕

自 2016 年 7 月 1 日 至 2017 年 6 月 30 日

2016-2017 年度ガバナー 福井 隆一郎

地区財務委員長 石崎 雅也

収入の部

	項目	15～16予算額	15～16決算額	16～17予算額
1	前年度繰越金	3,815,409		0
2	RI交付金	1,500,000		1,500,000
3	地区賦課金 会員一人当たり、@20,000円	29,250,000		38,000,000
4	ガバナーエレクト事務所開設準備金	5,850,000		
5	地区大会賦課金 @3,000 × 1,900	5,850,000		5,700,000
6	PETS地区研修協議会クラブ負担金	5,740,000		
7	地区研修協議会余剰金	-		
8	その他収入			500,000
	合 計	52,005,409		45,700,000

支出の部

	項目	15～16予算額	15～16決算額	16～17予算額
①	委員会 経費	110,000		100,000
1	諮問委員会	100,000		100,000
2	ガバナー指名委員会	-		-
3	RI会長賞・意義ある業績賞選考委員会	10,000		0
②	クラブ奉仕関連	160,000		150,000
4	情報規定委員会	50,000		50,000
5	会員増強・維持委員会	50,000		50,000
6	雑誌・公共イメージ委員会	50,000		50,000
7	IT委員会	10,000		0
8	その他委員会			0
③	国際奉仕関連	50,000		50,000
9	国際奉仕委員会	50,000		50,000
④	職業奉仕関連	50,000		50,000
10	職業奉仕委員会	50,000		50,000
⑤	社会奉仕関連	50,000		150,000
11	社会奉仕委員会	50,000		50,000
12	赤十字協力金			100,000
⑥	青少年奉仕関連	11,700,000		9,840,000
13	青少年・RYLA委員会	1,500,000		1,500,000
14	ローターアクト委員会	1,200,000		1,080,000
15	インターアクト委員会	3,800,000		2,760,000
16	青少年交換委員会	5,200,000		4,500,000

⑦	ロータリー財団関連	200,000		200,000
17	奨学金委員会(学友)	50,000		50,000
18	研究グループ交換等委員会	-		-
19	セミナー設営・研修費	150,000		150,000
20	国際協議会参加補助金	-		0
⑧	米山関連	50,000		50,000
21	米山記念奨学委員会	50,000		50,000
⑨	会議費	7,280,000		1,000,000
22	IM			0
23	地区チーム研修セミナー	300,000		200,000
24	地区幹事会	100,000		100,000
25	ガバナー補佐会議	240,000		200,000
26	会長会議	800,000		400,000
27	PETS・地区研修協議会等	5,740,000		
28	ガバナー連絡会議(旅費)	100,000		100,000
⑩	各種補助・協力金	7,595,000		7,450,000
29	ロータリー文庫協力金	500,000		500,000
30	ガバナー会協力金	50,000		50,000
31	国際平和学生支援協力金	-		0
32	GE 国際協議会参加補助金	300,000		300,000
33	GE 国際大会参加補助金	500,000		500,000
34	規定審議会参加補助金	200,000		200,000
35	RIJYEC維持協力金	195,000		200,000
36	RLI研修	-		0
37	世界平和フォーラム広島	-		0
38	地区大会補助金	5,850,000		5,700,000
⑪	各種	24,760,409		26,500,000
39	直前ガバナー記念品	100,000		100,000
40	ガバナー月信	300,000		300,000
41	HP作成費	1,000,000		1,000,000
42	事務所経費	12,000,000		14,600,000
43	新クラブ設立費	500,000		0
44	ガバナーエレクト準備金(PETS・地区研修協議会費用含む)	5,850,000		10,000,000
45	予備費	5,010,409		500,000
次年度繰越金		0		160,000
合 計		52,005,409		45,700,000

2016-2017年度 主要報告書ならびに送金先一覧(案)

2016.4.24

報告書類	報告先	参考
1.出席報告 毎月(翌月15日までには必ずお願いします 未着のクラブはblankになります)	ガバナー事務所	国際ロータリー細則 第4. 090
2.クラブ報告(半期会員報告) 7月1日・1月1日	RI事務総長 (写)ガバナー事務所	国際ロータリー細則 第17. 020
3.クラブ業績報告 その都度	ガバナー事務所	
4.会員移動報告 その都度 (入会・退会・職業分類変更・会員身分変更)	RI本部 (写)ガバナー事務所	幹事要覧参照
5.公式名簿記載資料 (次期クラブ会長・幹事の氏名・幹事) 新役員選挙後-2週間以内12月31日迄	RI日本事務局	
6.変更届 その都度(会長・幹事・例会日・例会時間・例会場 事務所・クラブ名称・区域限定)	RI日本事務局 (写)ガバナー事務所	
7.クラブに関する報告、ニュース等 その他	RI日本事務局 ロータリーの友 (写)ガバナー事務所	
8.ローターアクト・インターアクト組織一覧表 及び活動計画報告 (半期報告)	ガバナー事務所	
9.(公財)ロータリー日本財団 送金明細 (毎月報告)	RI日本事務局	
10.(公財)ロータリー米山記念奨学会 送金明細 (毎月報告)	(公財)ロータリー米山記念奨学会	
11.国際大会信任状証明書 (会長・幹事の署名)	ガバナーエレクト事務所 (RI指定用紙)	国際ロータリー (定款9条3節 第9. 040)
12.日本語出版物の注文 (文献・資料の請求お問い合わせ)	RI日本事務局資料室	

※RIウェブ会員アクセスを通じてRIに提出することができるものもあります。

主要送金先(案)

送金	送金先	振込口座			
		銀行名	預金別	口座番号	口座名義
1.(1)人頭分担金 1人あたり \$28.00(7月1日) \$28.00(1月1日) (支払当日の会員数) 上半期のみ規定審議会費\$1.5がプラスされる予定です 中途入会者の場合: ※日本事務局より 請求書が送付されます。	RI日本事務局	三井住友銀行 新宿通支店	普通	6733244	国際ロータリー 日本事務局
2.ロータリー財団への寄付 ※プロジェクトの返金、ネクタイ・スカーフ、慈善年金の振込先については 口座が異なりますので別途相談	公益財団法人 ロータリー 日本財団	三井住友銀行 赤羽支店	普通	3978101	公益財団法人 ロータリー日本財団
3.ロータリー米山奨学会への寄付 1人当たり ¥3,000(7月1日) ¥3,000(1月1日)	公益財団法人 ロータリー 米山記念奨学会	三井住友銀行 京橋支店	普通	0920373	公益財団法人 ロータリー 米山記念奨学会
4.「The Rotarian」の購読料 \$12.00(7月1日) \$12.00(1月1日)	RI日本事務局	三井住友銀行 新宿通支店	普通	6733244	国際ロータリー 日本事務局
5.『ロータリーの友』の購読料 半年分 ¥1,200 (税別) 雑誌を受け取った月より月割1部 ¥200 (税別) の計算で、『友』より請求書が送付されます	ロータリーの友 事務所	三井住友銀行 浜松町支店	普通	7450015	一般社団法人 ロータリーの友事務所
6.地区資金 1人あたり 半年分 ¥12,000(7月1日会員) ¥8,000(1月1日会員) 中途入会者の場合: 7月2日～9月30日に入会の方は10月1日に¥6,000 1月2日～3月31日に入会の方は4月1日に¥4,000 (PET・地区研修協議会負担金、ガバナーエレクト準備金を含む)	ガバナー事務所	紀陽銀行 堺支店	普通	750795	国際ロータリー第2640地区 2016-2017年度 ガバナー 福井 隆一郎 フクイ リュウイチロウ
7.米山梅吉記念館への寄付(任意) 1人あたり ¥100					

地区研修・協議会実行委員会および運営委員

ガバナーエレクト	福井隆一郎				
次期ガバナー補佐	坂本 正人	丸山 信仁	山下 茂男	谷口 寿英	豊岡 敬
	毛利 高二	藤原 重行	上松瀬 洋	山中喜八郎	
次期地区代表幹事	山田 義夫				
次期地区副代表幹事	浦口 英尚	中田佐和彦	阪之上清以弥	尾関 勝利	
次期地区幹事	中芝 康順	大山 典男	嶋田 豪洋	西谷 稔	
	広瀬幸次郎	隈元 英輔	内藤 早苗	石崎 雅也	
地区研修・協議会実行委員長	東野 裕暢				
地区研修・協議会実行副委員長	隈元 英輔				
Feasibility study委員	石崎 雅也	竹井 清司	木村 健志	川端 潤	山本 敏樹

	担当	運営責任者	
会場 設 営 ・ 運 営	来賓接待	黒川 眞男	広瀬幸次郎 近森 裕子
	運営総括	隈元 英輔	
	総務	東野 裕暢	
	登録	佐野記久子	内藤早苗
	本会議 司会	近藤 徳雄	
	食事	副島 和昌	
	記録総括	川中 文平	
	誘導	中村佐久治	
部 門 別 会 議	会長幹事部門司会	阪之上清以弥	
	補佐兼記録	木村 健志	
	クラブ奉仕部門司会	信田 圭造	
	補佐兼記録	川端 潤	
	奉仕プロジェクト部門司会	西座 新二	
	補佐兼記録	藤井 利憲	
	職業奉仕部門司会	内藤 早苗	
	補佐兼記録	佐野 記久子	
	ロータリー財団部門司会	中嶋 千晶	
	補佐兼記録	渡辺 一史	
	米山記念奨学部門司会	望月 秀樹	
	補佐兼記録	竹井 清司	
地区研修・協議会運営委員		堺RC全会員	
救護		八木 潤子 佐野記久子	
会計		石崎 雅也	

部門別協議会資料

地区研修・協議会部門別会議の開催趣旨について

地区研修・協議会は、次期クラブと次期 RI を繋ぐ場所、よって地区委員会を RI と主役たる各クラブ次期委員長とを繋ぐ触媒と捉え、まずは各クラブの主要部門に関する次期委員長が集い、各部門の次期の概要を習得頂き、その上で RI からのメッセージを共有し、実現していく、その為の場が地区研修・協議会部門別会議であると考えます。

ところがこの主要部分に関する委員会の括り方が RI での括り方(管理運営委員会、会員増強委員会、ロータリー財団委員会、奉仕プロジェクト委員会)と各クラブでの括り方で必ずしも一致しません。理由は、CLP の導入の程度の差やクラブの大小、従来の委員会構成へのこだわり等であろうかと存じます。

そこで近年の本会での括り方を参考にしつつ、関連性の整理も加味し、部門別会議設営を以下の様に分けて開催致す事としました。

会長・幹事部門(クラブ運営のトップとかなめ)

クラブ奉仕部門(クラブ奉仕 / 会員増強・維持 / 雑誌・広報 / IT)

奉仕プロジェクト部門(社会/青少年/国際 …共にロータリー財団資金活用の共通項有り)

職業奉仕部門(前記奉仕部門とは少し視点を異にする)

ロータリー財団部門

米山記念奨学部門

クラブによっては、分掌の仕方が異なったり呼称が違ったりする事もおありかと存じます。その上でそれぞれのお役割に相当する委員長がご出席賜り、各部門の概要を習得頂き、RI の方針、地区の委員会の方針等を聴取願って各クラブにお持ち帰り頂き、新年度での実践のご準備に備えて頂ければ幸いです。

尚、今後の地区委員会の進め方は、本協議を踏まえ別途取りまとめ、前記括り以外の地区委員会も盛り込んだ上で、地区委員会方針計画を追って取りまとめて参る予定です。

クラブ奉仕委員会

2016-17 年度委員長
赤田 修己（有田南 RC）

【活動基本方針・計画】

本年度の地区方針に沿って、クラブの奉仕活動を主導し、各委員会のプロジェクトの計画を把握し、奉仕活動がよりスムーズに遂行されるように協力していきたい。

又 他の奉仕委員会と共に協力し、より良い地区づくりに努力していきたいと思います。

地区が成り立っていくのも全て、それぞれ各クラブの運営や活動にあります。

それゆえに各クラブの奉仕活動が重要であります。皆様のご協力をお願いします。

・クラブ奉仕関連の委員会を開催し、情報交換を行い、情報を共有し、行動に繋げていきたい。

・今後の希望ですが、各クラブ毎週例会が開催され卓話の時間がありますが、卓話者の選任に苦勞しているのではないのでしょうか。以前はあったと思いますが、地区に卓話者バンク的なもの立ち上げできないか模索していきたい。

・例会出席の規定が緩和されてきていますが、自クラブの例会がより楽しい例会となるよう食事や親睦等にも工夫をし、気配りする提案をしていければと思います。

会員増強・維持委員会

2016-17 年度委員長
垂井 一（和歌山 RC）

【活動基本方針・計画】

大クラブ(会員50名以上)のクラブは純増2名、小クラブ(会員50名以下)は純増1名を達成する。

会員維持 前年と比べて、少なくとも1%上げる。

会員維持率100%を維持する。

若い会員・女性会員の入会を勧める。

- ・当地区で30名を切るクラブが70クラブ中45クラブ、64.3%となっていて、地区平均28名(昨年12月末)です。日本の全国平均は39名(昨年5月末)でして、この差は、当地区のトラブルから嫌気がさして退会した会員が多かった可能性がある。(どこの地区でも可能性ありですが)
- ・2016年8月が会員増強・維持月間ですので、その前月にクラブ会員増強・維持委員長会議を開催する。
7月24日(日)午後、泉大津のテクスピア大阪を予定
- ・その一か月以上前に委員長会議の開催通知を発行する。
- ・地区会員増強・維持委員会をそれまでに開催する。
- ・各クラブ委員長には、例会やIDMなどで、会員増強・維持フォーラムを開催して頂けるようお願いする。
- ・各クラブの会員増強・維持につき、相談に乗る。
- ・もしもクラブの解散案が出てきたら、他クラブとの合併などを勧めてみる。

【地区協議会会員増強委員長会議の内容】

1. クラブが楽しくないと人を誘えない。親睦について
2. 会員増強の大切さと、誘いたい相手に対する誘い方について
3. 会員維持の大切さについて
4. 退会させないための嫌いな人との付き合い方について

雑誌・公共イメージ委員会

2016-17 年度委員長
宇瀬 治夫（堺北 RC）

【活動基本方針】

「自分だけで大勢の人に影響する事は難しい。理解得るためには、ロータリーアンだけでなくロータリーアン以外の人を含めた数多くの人々に働きかける事が重要だ」

ポール・ハリス

ロータリークラブは、20 世紀に入ってまだ間もない 1905 年、米国イリノイ州シカゴの青年弁護士ポール・ハリスが、「友情とビジネスを混ぜ合わせたら、友情もビジネスも増えるのではないか」というアイデアを基にして、3 人の友人と語り合って発足させたものです。

この事は皆様も御存知の事ですが、我が国では 1920 年 10 月 20 日に東京ロータリークラブが創立翌 1921 年 4 月 1 日に世界で 855 番目のクラブとして誕生現在に至っております。現在のところ、220 の国家に広められクラブ数 35,159 会員数 1,224,150 人（2016 年 2 月 17 日 RI 公式発表）ロータリークラブ創立 111 年迎えて居ります。今後創立 200 年に向けてロータリーの公共イメージは最も重要です。テレビ・新聞・ラジオ・マスメディアを通じての広報、ロータリークラブの課題は地域社会・クラブ内・地区内に公正な発信をして情報の共有する事により自クラブはもとより他クラブともロータリー理念を通じて理解して頂き、地域社会に広くロータリーのメッセージを伝える事が公共イメージアップに繋がるものと考えて居ります。

ロータリーの綱領

- (1) 人道的プログラム飢餓・貧困・疾病・識字率の向上の奉仕活動を通じて世界平和と国際理解の推進
- (2) ポリオプラスロータリークラブが最優先とする人道的支援で世界からポリオを根絶する事
- (3) 職業奉仕の実践に伴い職業倫理感の向上

【活動計画】

ロータリーのプログラムの情報

(1)「ロータリーの友誌」

世界での毎月出る新しい情報も満載しております、ロータリーアンと成ったからには読む事は大切です。御存知の通りロータリーアンの三大義務、例会に出席する・会費の支払い・「ロータリーの友誌」の購読ですが、内容は 2 つ。国際版 RI の横書きページ国内版の縦書きページ文章も分かりやすく明快ですが他地区の活動報告と人道的な支援、そして長く続けられた奉仕活動等の情報と色々なデータなども豊富です。

我クラブでは毎月特にこれはと言う文章は必ず広報委員の方が抜粋代読をしております。

「ここで重要な事は、公にかなうプログラムであることが大切です。

地域社会に認められるプログラムの継続です。」

是非とも、「ロータリーの友誌」に投稿してクラブ活性化の起爆剤にして下さい。

(2)週報の効用

週報は毎週発行されるロータリーアンにとって、一番身近な情報です。

最新のクラブニュース・会長の時間、例会での卓話、米山奨学をはじめ各委員会の情報等、まず広報の原点は、何と言っても文章の作成です。分かりやすく丁寧な文章がお勧めですが、ここで注意が必要な事は個人情報です。この点充分注意していただく事をお願いします。如何に多くの人に読まれ、理解し広く伝わるかも非常に大切な事です。

これは週報とホームページの連動です。IT 委員会との協同活動です。

是非お勧めいたします。

(3)ロータリーの専門誌

一般的にロータリーに関する雑誌と言えば文字が沢山あり、特にロータリーの書籍には読み始めると、専門用語＋横文字、難しい所もありますが、とても分かりやすい辞典も発行されております。短文になっていますのでお勧め致します。

これなどの内容を基に色々な情報とロータリークラブの本質について、ディスカッションして新入会員の皆さんの勉強会を開く事で理解して頂くのも良い方法だと考えて居ります。退会防止・会員増強に連動して、ロータリーでの奉仕活動の出来る指導者の育成が望まれます。

(4)第 3 の広報

会員数が 50 名、60 名の時代であればより大きなプログラム活動も出来ました。しかし、国際ロータリー2640 地区の現在クラブ平均会員数は 27 名です。

各クラブ単位では、確実な歩みで、奉仕のプログラムが続けられております。これに伴い会員増強の一環として青少年交換、奨学生、ローターアクト、インターアクトのメンバーに情報の提供をし、ロータリークラブの本質をより理解して頂き、将来のロータリーアンを考えて育ててみてはいかがでしょうか。

(5)メディア・新聞・ラジオ

インパクトのある広報活動です。特にメディアが関心を持つような、そして惹きつけるようなプログラムの立案をプログラム委員会と協議の上、実行する事が重要だと考えます。

IT委員会

2016-17 年度委員長
寺下 卓（海南東 RC）

【活動基本方針】

ホームページを中心にITを活用して、多くの皆さんにロータリー活動を知っていただき、「公共イメージと認知度の向上」を図るとともに、地区と地区内クラブの情報交流を促進し、クラブの運営、活動に活かせてもらうための支援を行う。また、ガバナー月信を掲載し、国際ロータリー、地区、クラブの情報をとりまとめ、各クラブに効率よく情報伝達を行う。さらに、地区や各ロータリーの貴重な活動の歴史をデータとして残し、未来に引き継げるようにする。

【活動計画】

1. ホームページの作成及び更新

ガバナー及び委員会等の地区からのお知らせ、報告、行事予定の掲載するほか、関係資料、関連先リンクを掲載する。

2. ガバナー月信の発行及び掲載

3. 過去、現在のホームページにおける地区、クラブの記録を年度ごとに保存する。

4. 国際ロータリーのウェブサイト「マイロータリー」登録の推進と活用の支援を行う。

5. 各クラブのホームページ作成等の促進、支援を行う。

社会奉仕委員会

2016-17 年度委員長

笹島 良雄（和歌山東 RC）

【活動基本方針】

1. 各クラブが地域のニーズ（疾病予防、水と衛生、地域社会の発展、教育問題etc）を調査把握して、効果的な社会奉仕活動を積極的に実施しましょう。
2. 地域に於いて、ロータリークラブの評判はその社会奉仕活動の結果による事が多いと言われます。
3. ロータリー社会奉仕活動の成果に対して、地域の方々の共鳴者が現れ、そして会員増強につながります。
4. 会員が共通意識を持ち、汗を流しての奉仕活動は会員相互の信頼感を高め更に結束を高めます。

【活動計画】

1. 社会奉仕関係の情報の伝達
2. 卓話講師の派遣協力
3. クラブの社会奉仕活動の可能な応援
4. 2640地区が推奨するプログラムの推進
識字率向上運動、「ロータリー100年の森林」etc
5. 各クラブに推奨するプログラム
 - ・ 献血運動
 - ・ ストップ ザ エイズ
 - ・ ダメ ゼットタイ運動
 - ・ 財団補助金の効果的な活用
6. 国内に於て、突発災害の発生の場合、応援の提案する事があります。その節は宜しくお願いします。

【まとめ】

各クラブの奉仕活動が、それぞれ「単年度か又は継続」かは、事業ごとの結果を見て判断しましょう。そして「身の丈に合った」活動が続けられる様祈ります。

青少年奉仕委員会

2016-17 年度委員長

中西 秀文（海南東 RC）

【活動基本方針】

国際ロータリーの青少年奉仕プログラムであるインターアクト、ローターアクト、ライラ（RYLA）、青少年交換の目的は、年齢 30 歳までの次世代を担う若者がロータリアンの奉仕の精神を継承し、各分野で奉仕のリーダーとして成長してほしいという事、又将来良き社会人となり、地域に貢献する人材に成長してほしいという願いがこめられています。

青少年奉仕プログラムは、単年度で完結するものではなく、継続性が求められる活動であり、各 RC も地区も多年度に亘って取り組みを続けているのが実情です。

継続事業であるが故に、RC 内だけではなく、外部の団体や関係者への責任も多大なものがありますし、特にロータリアンは貴重な浄財を使ってでも、ロータリアン自らが奉仕の汗をかいでも、若者に行動する勇気と実行力を示すことが大事な事です。

ロータリアンとして無関心や傍観者にならず、ロータリアンとしての倫理観に基づき、「億却にならず」「めんどうがらず」自ら奉仕の汗を流して頂きたいと切望しています。

皆様には大変ご苦勞をかけると思いますが、どうか宜しくお願いします。

国際奉仕委員会

2016-17 年度委員長

中野 一郎（堺清陵 RC）

【活動基本方針】

国際奉仕の目的、基本方針は「奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。」と掲げられております。

（ロータリーの目的 第 4）

- 1、国際奉仕には主に教育的プログラムと人道的プログラムがありますが、当委員会では国際社会における、人道的支援を重点化し地区内クラブのプロジェクト参加を呼びかけたい。
- 2、2016～2017 年度の RI 会長テーマである「人類に奉仕するロータリー」を国際社会で実践する為に、委員会の強調事項として、水と衛生、疾病予防と治療、基本的教育と識字率向上、飢餓と貧困を掲げます。
- 3、国際奉仕活動の計画、実施に際し、単独クラブで困難な場合には数クラブ合同や旧 IM でのマッチングも視野に入れて必要な情報提供や支援を行います。
- 4、ロータリー財団の補助金の活用を推進いたします。
又、青少年部門の各委員会、米山記念奨学委員会との連携を密にし、国際奉仕全般の更なる理解推進に努めます。

【活動計画】

- 1、各クラブの国際奉仕活動についてアンケートをお願い致しますので報告にご協力下さい。
（2016 年 5 月末位）
- 2、クラブ国際奉仕委員長会議を地区ロータリー財団委員会にも出席頂き開催いたします。
（2016 年 9 月位）
- 3、グローバル補助金を活用する大型プロジェクトの計画、実施に努力 します。
- 4、IT 委員会に協力頂き、地区ホームページにて各クラブの協力要請や活動報告等々をご紹介したいと考えております。

職業奉仕委員会

2016-17 年度委員長

高橋 明（堺 RC）

【活動基本方針】

ロータリー活動の原点は職業奉仕とされています。本委員会では、原点を見つめなおし、クラブの充実、会員一人ひとりの成長を通しての職業奉仕の姿を検討いたします。

まず、次年度RI会長テーマは“人類に奉仕するロータリー”とあります。

会員一人ひとりが職業倫理・能力に基づいて社会問題の解決に自らを役立ててゆくことを目指すと理解されます。加えて、当地区では近年のRIや地区の事情を踏まえ、福井ガバナーエレクトから“対話から新たな一歩へ、共に楽しむロータリー”と次年度地区活動方針が示されています。“新たな一歩”とは、原点に戻ることから始まる、つまり、“温故知新”です。ボランティア活動とは一線を画しての奉仕の実践での社会貢献そして、活動を会員個々の職業倫理・能力向上につなげることを職業奉仕委員会の方針とします。

【活動計画】

- ① クラブとしての職業奉仕の実践
 - i) 青少年問題、高齢化社会など社会的課題への取組の協議
 - ii) 会員啓発のための取組の協議
- ② 会員個々の職業倫理・能力向上の実践
 - i) フォーラムなどでの啓発プログラムの協議
 - ii) 卓話の充実による啓発の協議

【地区協議会での検討】

計画の実践にあたっては、個々のクラブにて職業奉仕委員の取組の向上に活かすべく、クラブ間の意見交換を重視します。ただし、地区全体という場合には、参加委員の負担が重くなるとともに、論議の焦点が曖昧となることが危惧されます。

従って、分区（旧IM）毎での交流体制の活用が期待されます。地区協議会では、方針・計画に基づいての基本的課題についての意見交換を行います。また、自クラブでの実践事例の紹介も有益です。その上、各委員が分区での協議・検討体制を構築していただきたいところです。その結果を踏まえ、個々のクラブで、より良いロータリー活動計画の立案・実践にリーダーシップを発揮していただきます。

ロータリー財団委員会

2016-17 年度委員長

中野 均（堺東 RC）

【活動基本方針】

ロータリー財団は、ロータリアンである私たちの寄付金で運営されています。

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

この使命を達成できるよう各クラブロータリー財団委員長様のお手伝いができるよう取り組んで参ります。

また、地区目標として以下のとおりいたします。

- ・ ポリオ撲滅
- ・ 寄付ゼロクラブの解消
- ・ ロータリーカードの普及、推進
- ・ 恒久基金 / 大口寄付の増進

ロータリー財団の寄付目標

- ・ 年次寄付 1人200ドル
- ・ ポリオ寄付 1人10ドル以上

【活動計画】

地区ロータリー財団委員会として、4つの小委員会で活動して参ります。

1. 補助金小委員会

補助金小委員会は、ロータリー財団補助金の実施と、ロータリー平和センタープログラムへの参加の管理と推進を担当します。また、クラブが補助金を利用して教育的、職業的、人道的活動を実施できるよう支援します。

2. 財団資金管理小委員会

財団資金管理小委員会は、補助金の管理を徹底させ、適切な補助金管理についてロータリアンに情報や研修を提供します。地区が補助金を監督するにあたり、この小委員会が重要な役割を担います（特に補助金の金額が大きい場合には、所期の目的に沿って資金が使用されるよう監督することが重要となります）。

3. ポリオプラス小委員会

ポリオプラス小委員会は、ポリオ撲滅活動の情報をロータリアンや地域社会の人びとに伝え、募金活動を企画します。

4. 資金推進小委員会

資金推進小委員会は、地区における財団への寄付の推進と、寄付者の表彰・認証を管理します。

米山記念奨学委員会

2016-17 年度委員長
近森 裕子（堺 RC）

【活動基本方針】

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、民間での国際親善を理念とした、日本全国区のロータリアンの寄付金を財源として奨学金を支給し支援する国際奨学事業です。

奨学生がロータリアンとの交流を通じてより深く日本を理解するよう手助けをし、国際社会でもロータリー活動のよき理解者となるように、ひいてはそれが国際友好親善の懸け橋となるように、ロータリーが求める平和の心を学んで欲しいと考えます。

ロータリー米山記念奨学会は、奨学金による経済的支援だけではなく、地域のロータリークラブから世話クラブ・カウンセラーが決まり、奨学生の相談役としてサポートをします。

カウンセラーをはじめ日本のロータリアンは、外国人留学生を、他の国々との理解と友好親善平和の架け橋となり得る人材に育成する事を意識することが重要と考えます。

【活動計画】

選考・学友・寄付増進の各小委員会の活動計画に沿って行います。

また本年度は特に、米山奨学月間だけではなく、奨学生達の卓話を多くのロータリークラブで聞いて頂きたいと考えています。